

■一般社団法人 鹿児島県作業療法士会 理事会 議事録

日時：令和5年12月18日（月）19：00～

場所：Web 会議

出席者：吉満・藤田・福永・西・柳田・黒木・住吉・日高・小澤・田中・深見・永山・坂下・安藤・峯戸松

欠席者：

I. 報告

報告事項1

提出者：田中有貴

士会内での立場：事務局長

報告：年会費納入状況について

内容：2023.12.18 現在 総会員数 1198 名中 1008 名納入済み（84.1%）

2年未納の方は12月末で強制退会となります。リストを添付します。

報告事項2

提出者：田中有貴

士会内での立場：事務局長

報告：退会者について（6名）

内容：堀木周作（ホキ シュウサク）加世田病院 1775

桐木平弘（キリキヒラ ヒロム）米盛病院 84611 福岡県士会へ転出

大原翼（オハラ ツバサ）自宅会員 50432 一身上の都合により退会

大迫裕司（オサコ ユウジ）指宿さがら病院 69600 会費を支払うことができないため

抜迫玉仁（ヌキサコ タマリ）キラメキラスヘルスケアホスピタル 74390 出産育児

堀野詩織（ホノ シオリ）吉井整形外科内科中央病院 41413

報告事項3

提出者：西

士会内での立場：副会長

報告：リハビリテーションを考える議員連盟総会参加報告

内容：2023年12月6日に憲政記念館にて開催された

作業療法士の課題のまとめとして、1.ワークライフバランスに合わせた就労環境の課題 2.賃金水準の課題を要望内容として訴えられた。子育て世代の離職や協会離れを危惧していた。診療報酬においても、リハビリ職種の給与に反映されたことによる加算の提案も議員からなされている。

厚生労働省からの説明に関しては、医療・福祉などの専門性は理解しているが、病気予防などの事前の課

題に関しては健康運動指導士などの役割という認識があった。(登録理学療法士を健康運動指導士と同等以上とする要望あり) 地域や行政の動きに積極的に参画して作業療法士の専門性を認識してもらう地道な活動が必須と感じた。

鹿児島県作業療法士連盟は現在発足していないが、作業療法を理解してもらうための活動は必須ではないかと感じる。

報告事項 4

提出者：柳田信彦

士会内での立場：学術部担当

報告：活動報告

内容：

I. 県学会

1. 第33回鹿児島県作業療法学会

1) 学会長：豊永 峻 氏 (鹿児島大学病院)

2) 開催日：令和6年9月7~8日 (土・日)

3) 会場：鶴陵会館

4) テーマ：作業療法の評価、治療を見つめなおす

5) 講演

(1) 会長講演：豊栄峻 (鹿児島大学)

(2) 特別講演：高橋香代子氏 (北里大学)

(3) 教育講演①：野中信宏氏 (愛野記念病院)

(4) 教育講演②：西祐樹氏 (長崎大学)

(5) シンポジウム：夏目恵介氏 (鹿児島大学病院：主任)

壱岐尾優太氏 (長崎原爆病院)

(6) 公開講座：下堂蘭恵氏 (鹿児島大学教授) を検討中

※各講演は1時間で検討している。

6) 演題募集中：期間：12/15~4/30。一次募集・二次募集を行う

7) 発表形式：ポスター発表 (発表者は、3分間の概要を口述形式でプレゼンテーションする。その後30分間ポスター前へ移動し自由に意見交換を行う)

II. 学術誌：Vol. 30：令和6年3月の発行に向けて準備中

1. Vol. 30：論文投稿数：4件 新規投稿数：3件、現在：査読中3件、採択1件

九州学会にエントリーした演者へ論文投稿の打診し、8人から内諾を得ている。うち3名から投稿あり

2. 特集：テーマ「学会運営の報告（仮）」

→第 32 回県学会、九州作業療法学会の運営や当日の状況についての記事にする

内容：・学会を運営すること（難しさや参加する面白さなど参加者の裏側で起こっていること）

・学会とは、意義・コンセプト（運営すること、参加・発表することで何が得られるのか、

メリット、良さ）など

執筆者：吉満孝二氏（鹿児島大学医学部保健学科）、藤田賢太郎氏（鹿児島医療技術専門学校）酒井宣政氏（種子島医療センター）先生、濱添信人氏（種子島医療センター）

3. Vol. 31：特集：案①「作業療法士の働く領域を広げる」糖尿病、ハローワーク、司法領域、開業等新しい領域で働いている作業療法について活動についてで検討中

III. 研究支援事業：

1. 研究法研修会：1～3年目を対象に演習を取り入れた内容で企画する

1) 第3回研究法研修会

タイトル：クリニカル・クエスチョンからの文献検索

講師：平賀 勇貴 氏 会員番号 40884(福岡国際医療福祉大学医療学部作業療法学科助教)

日時：2023 年 12 月 1 日(金) 19:30～21:00

場所：個別 web 受講

内容：臨床疑問と言われる「クリニカル・クエスチョン」を、研究疑問である「リサーチ・クエスチョン」へ落とし込むためには、PICO/PECO を活用し構造化しながら実施可能か判断する作業が必要である。

その工程の中で、先行研究を参考にすることが必要となるが、検索方法によっては、必要となる文献の抽出ができないことがある。そのため、「クリニカル・クエスチョン」から文献を検索する方法を提示し、検索方法の理解を深めていくこととする

参加者：13名

アンケート結果：・コクランライブラリーという検索システムがあることやシステムテックレビューを有効活用して文献検索することも効率的だなと大変勉強になりました。

・文献検索により得られる効果や批判的吟味など、これまでなんとなく感じていたことが、すっきりと整理して理解できたような気がします。

・様々な文献検索の方法と文献検索の必要性をわかりやすく説明して頂き、理解が深まりました。

2) 第4回研修会

タイトル：統計の基礎を学ぶ

開催日時：令和6年2月9日(金) 19:30～21:00

場所：個別 web 受講

講師：四元 孝道 氏（九州栄養福祉大学 作業療法学科長 教授）会員番号 10554

研修目的：研究法に必要な統計の理解を深める

研修内容：パラメトリック検定の2群間比較：t検定（関連あり/なし）、ノンパラメトリック検定の2群間比較：ウィルコクソンの順位和検定/マン・ホイットニーのU検定などの実践を行う。統計ソフトRやStatcelの紹介を行う

3) 令和6年度研修会テーマ案

- ・質的研究
- ・発表スライドの作り方
- ・症例報告の作り方
- ・会員向けアンケート結果をもとに検討：アンケートを作成中

2. 研究相談会：進展なし

3. 課題研究助成制度：

1) 令和4年度

研究助成承認：加治木温泉病院 藤本皓也氏

テーマ：中枢神経系疾患を伴う対象者に対し、手指屈曲伸展反復運動時の同時性収縮の評価方法の検討

期間：令和4年6月～令和6年5月まで 制度を実施中

進行中、著変なし

2) 令和5年度の募集を再度広報する

IV. 学術部コンテンツ

- ・県学会の演題登録等のホームページの作成中
- ・ビデオライブラリーの今後について検討が必要かもしれない

V. 学術部主催スプリントワークショップを企画

日時：令和6年2月23日（金）

定員：28名

場所：鹿児島医療技術専門学校平川校

タイムスケジュール（休憩は適時取ります）

9：00 準備開始

9：30 受付開始

10：00 ワークショップ開始

16：00 閉会

17：00 撤収完了

内容：①掌側カックアップ

②サムスパイカスプリント（短対立スプリント）

講師：仲木右京 氏

最終学歴

東京都立府中リハビリテーション専門学校

職歴

1983年～ 武蔵野赤十字病院

1985年～東京都立病院（広尾、荏原、大久保）

1999年～東京高輪病院

2017年～JCHO 東京蒲田医療センター

2018年～Freelance（東京明日香病院、中川整形外科、前田整形外科、柏 Hand クリニック）

実績

第21回日本ハンドセラピィ学会学術集会会長（2009年）

その他

東京ハンドセラピィ研究会々長

報告事項5

提出者：永山

士会内での立場：渉外部担当

報告：POS 連絡協議会ステップアップ研修終了報告

内容：12月9日 13:30-16:00 「地域ケア会議・介護予防推進リーダーステップアップ研修」実施

OT 協会からの運営参加者 永山・池田・竹田

受講者：PT 7 ST 7 OT 2

今年のPOS 連絡協議会研修会主担当はOT。今回の研修を持って今年度の主担当は終了となる。

II. 議案

議案1

提出者：田中有貴

士会内での立場：事務局長

議案：新入会員について（2名）

平田 将康（ヒラタ マサユキ） 鴨池慈風苑 93782

村久木 美輝 (ムラキ ミ) びろうの樹

決議事項：承認

議案 2

提出者：田中有貴

士会内での立場：事務局長

議案：代議員総会、県オリの開催方法、日時について

・代議員総会(案)

オンライン

5月中旬～下旬

19時30分開始(2時間程度)

・県オリ

対面

5/26(日)

9時30分開始(1時間30分程度)

マナー研修も同日開催

決議事項：代議員総会…5/26(日)AMにハイブリッド開催

県オリ…5/26(日)PMに対面開催。

出身校の垣根を越えてグループディスカッションの機会を設ける。

(理事や代議員が進行役)

議案 3

提出者：吉満孝二

士会内での立場：会長

議案：POS 連絡協議会の正会員について

代議員選定について5名+2名(補欠)

代議員：藤田、福永、田中、西、平嶋、(川越、住吉)

決議事項：

POS 連 絡 協 議 会 の 定 款 変 更 を 進 め て い る 。

当該評議会の会員は各士会個々人とすべきか、法人とすべきか

法人として入会

議案 4

提出者：西綾

士会内での立場：副会長

議案：研修会の項目について

- ・新人向け・中堅向け・管理職向け・公開・託児付きの 카테고리分け

研修会案内にできるだけ標記する。講師に判断してもらう。

- ・会員のニーズに応じた研修計画（題名）

アクティビティ研修会、SIG 研修会のバックアップ、子育て研修会、財テク研修会、キャリアアップ

セミナーも

認定 OT になろう研修会、

- ・動画として残すものの判断

M3.com のセキュリティの高さとアクセスの難しさ

YouTube での配信も検討、期間限定配信

- ・託児付きの検討→人材、費用

決議事項：

議案 5

提出者：藤田賢太郎

士会内での立場：副会長

議案：代議員、会員による研修等の企画・運営支援について（代議員活動費含む）

決議事項：

議案 6

提出者：藤田賢太郎

士会内での立場：副会長

議案：協会主催研修のオンデマンド配信について

決議事項：まずはオンデマンドしていることを発信する。同時に現在のコンテンツリストを周知する。

議案 7

提出者：藤田賢太郎

士会内での立場：副会長

議案：県内作業療法士宛のアンケート調査の実施について

決議事項：

目的(案)：作業療法士の処遇改善のため、社会（地域）貢献のため

方法(案)：郵送（施設長宛、リハ室長宛）、返信ないところは電話連絡

アンケート内容

- OT 何名いますか？
- （本人の承諾が得られれば）氏名

- 経験年数
- 等々

別途郵送

継続審議

議案 8

提出者：坂下寛志

士会内での立場：メディア事業部

議案：HP 更新について

決議事項：

- ①コンテンツ募集フォームについて内容のヒアリング
- ②会長・副会長・メディア事業部理事でのミーティング時期調整
- ③サイバーウェーブとの日程調整(他社との比較も必要か。。。)

その他 霧島市健康福祉まつり 令和6年2月4日 9:30～

協力スタッフの要請

議案 9

提出者：永山

士会内での立場：渉外部

議案：日本協会 地域包括ケア推進班より

決議事項：全市町村にOTを配置案。鹿児島県としてはどのような立場をとっていくのか。

今後、配置するつもりで調査、市町村単位でOTに依頼

アンケートは今回、準備不足で回答不可能

その他

事務局

- ・年賀状の郵送先の確認
- ・補正予算案の締切確認

IV. 次回会議

令和6年1/15(月)19時～ ???